

当院連携医 ご侍史

電子カルテ閲覧システム「金鯢メディネット」のご案内

平素より当院との医療連携にご協力頂きまして、誠に有難う御座います。

当院では、平成 21 年 11 月より、連携病院様からのご紹介患者さんの当院診療録(電子カルテ)やレントゲン・CT 等の画像情報を、インターネットを利用し暗号化して送信、閲覧できる「金鯢メディネット」を運用しております。

令和 7 年 8 月現在、名古屋市内 121 施設と接続しております。

運用登録料や利用は無料となっておりますので、貴院におかれましても連携診療にお役立て頂きたくご案内させていただきます。

インターネット接続可能な PC をご用意頂けましたら、当院よりセットアップ手順書・CD を郵送しますので施設様で簡単にセットアップが可能です。

セットアップでご不明な点等は、担当者(訪問も可)がサポートさせていただきます。

まずは、ご連絡をお待ちいたしております。



連絡先：052-951-1206（連携室：豊田、佐久間、寺田）

金鯢メディネットとは・・・



当院の診療録等を情報公開し、先生方の診療にお役立て頂くシステムです。

◆ 医師カルテ	◆ 放射線等の画像
◆ 看護記録	◆ 地域連携パス
◆ 検査結果	◆ 病理画像
◆ 投薬	◆ 診療情報提供書



独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室

電子カルテ閲覧システム 「金鯨メディネット」のご紹介

名古屋医療センター
地域医療連携室



独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室



金鯨メディネットとは？

The screenshot displays the Kinkyo Medinet interface. At the top, there are tabs for 'カルテ' (Medical Record), 'プロフィール' (Profile), '既往歴' (Past History), 'アレルギー' (Allergy), '病名' (Disease Name), '検歴' (Examination History), '薬歴' (Medication History), '経過表' (Progress Table), 'サマリ' (Summary), '画像レポート' (Image Report), and '患者メモ' (Patient Memo). Below these tabs, there are search filters for '診療科' (Department) and '文書分類' (Document Classification), along with '検索' (Search) and '保存' (Save) buttons. The main area shows a calendar view of documents for the patient '独立行政 0008107300 梶田 真子'. The calendar is organized by month and year, with columns for each day. Documents are represented by icons and numbers indicating the count. The right side of the interface shows a detailed view of a selected document, including the date and time, the document type, and the content of the document.

医療機関	2010	2011
独立行政	6/15	2/7
0008107300	6/30	3/17
梶田 真子	7/15	6/12
【複数公開設定】	8/4	6/22
		7/8
		7/19
		7/30
		9/6
		9/26

Document Details:

- 文書 医師の記載(プログレスノート) 2010/06/15 13:41
- 独立行政 外来 整形外科
- SUBJECTIVE
- 6/12に小学校のプール掃除中に滑って右手をついた。
- OBJECTIVE
- 橈骨遠位端に圧痛著明
- 腫脹(-)
- Xp: 橈骨遠位端に明らかな骨折なし。尺骨茎状突起部剥離骨折？

当院の電子カルテ情報を連携医師等に公開することで、診療に必要な情報を共有し、より安全な医療を行うための連携ツール。



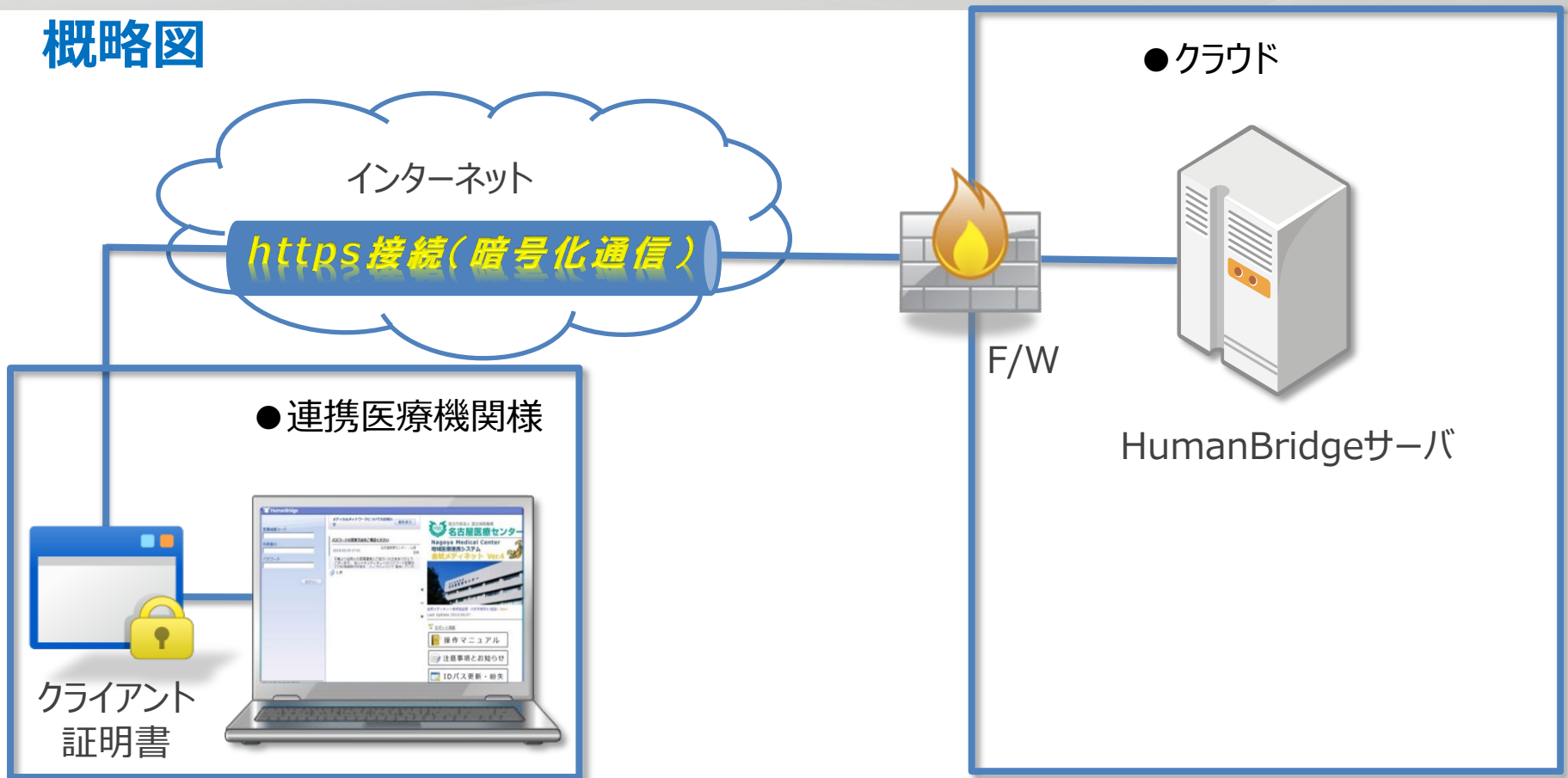
独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室



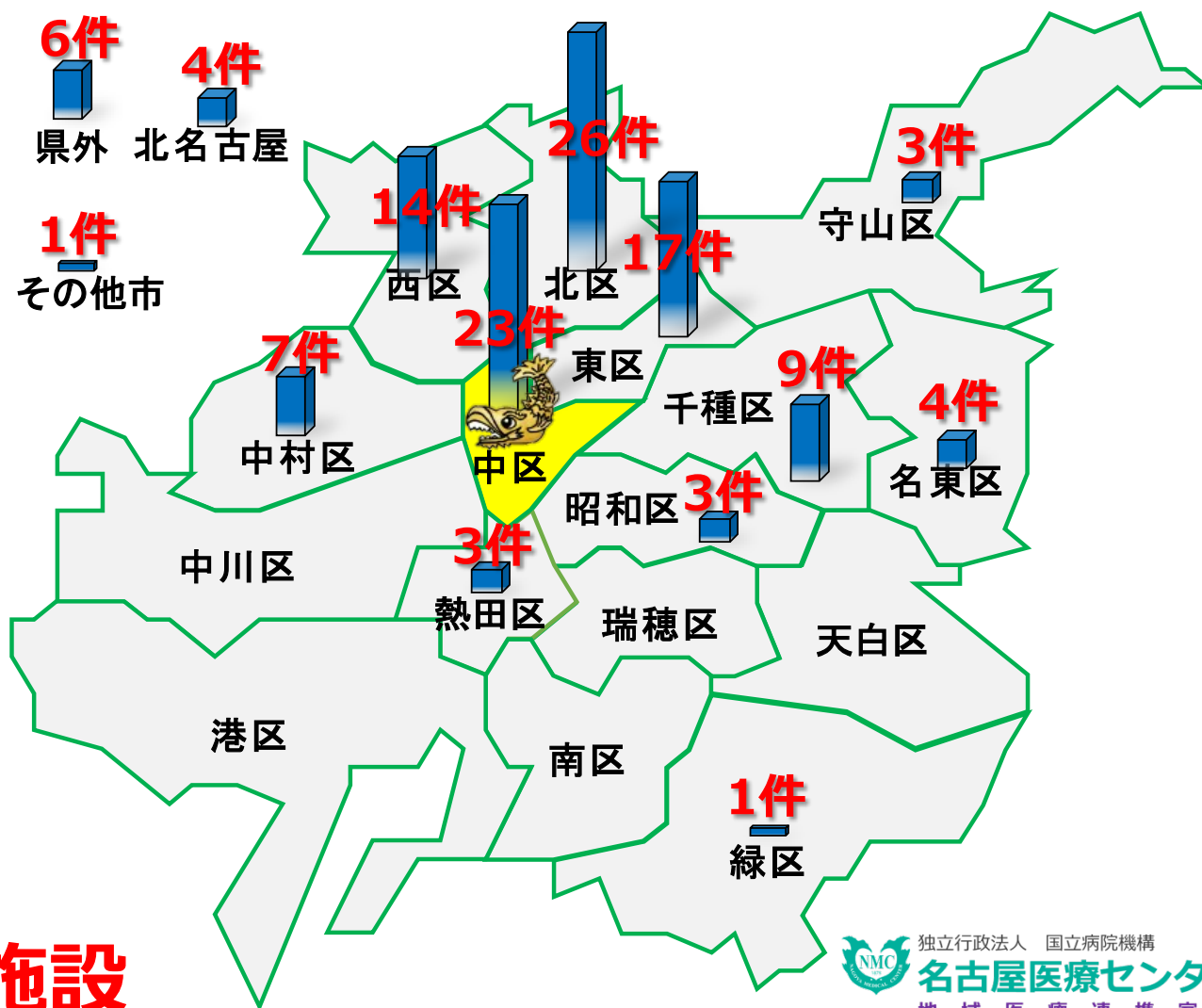
概略図



- インターネット経由でのhttps(TLS1.2)接続で金鯢メディネットにアクセス可能。
- 厚労省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(第6版)」に準拠しており安全。



令和7年8月現在



導入施設数
合計：121施設



独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室



接続までの流れ

お電話ください
052-951-1206

- 
- ・ 申込書を当院へFAX（当院ホームページよりダウンロード可能です。
<https://nagoya.hosp.go.jp/>）
 - ・ 当院から、セットアップ手順書・CDを郵送します。
 - ・ 各施設様でセットアップ
セットアップでご不明な点等は、担当者（訪問も可）がサポート
 - ・ 接続が完了後その日から閲覧可能
 - ・ 費用は無料です



独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室



セットアップ手順

- ①CDのセットアップツールの実行
- ②Adobe Acrobat Readerインストール
- ③動作確認



公開診療録

- ① 医師診療録（患者プロフィール含む）
- ② 医師サマリ
- ③ 看護記録
- ④ 経過表（温度表）
- ⑤ 検査
- ⑥ 放射線画像とレポート
- ⑦ 処方内容
- ⑧ 病理画像とレポート
- ⑨ 地域連携パス



利用時間

● 8時30分～23時00分まで



公開可能患者さん

- ご紹介頂いた全ての患者さんの電子カルテ（登録日より180日間）
- 当院からの紹介患者さんで、公開依頼があった電子カルテ（登録日より180日間）
- 「照会閲覧依頼書（様式15）」をご提出（FAX）頂いた場合（申請日より180日間）



患者さんへの同意

- 当院 : 包括的同意
ポスターにて広報
- 連携施設様 : ポスターにて広報
同意書説明など





ご案内



当院では患者さんの個人情報保護を厳重に図りながら、当院の連携病院や診療所とネットワーク（インターネット）で結び医療情報の一部を公開しています。

このネットワークを「**金鯨メディネット**」といいます。

よりよい医療を提供するため、「**金鯨メディネット**」にて

- ①医療情報をご紹介いただいた連携医療機関に公開
- ②ご紹介いただいた連携医療機関以外に提供し、より専門的な助言を得る事等に利用します。

「**金鯨メディネット**」で医療情報を連携医療従事者に公開する事を留保したい方は受付の職員にお知らせください。

同意留保により患者さんへの医療提供が不利益となることは一切ありません。

名古屋医療センター 病院長



独立行政法人 国立病院機構

名古屋医療センター

地域医療連携室

